



学校便り

赤山川

うるま市立具志川小学校
学校便り 第8号
令和2年9月23日
発行者 與那嶺 忠

合同体育、大成功に終わりました。

コロナウイルスの影響で、前代未聞の無観客による運動会。「合同体育学習」と名前を変え、子供達自らの立案・企画による取組となりました。合同体育学習を開催することが決まってから、子供達の態度が変わっていました。練習、準備、授業態度に至るまで、子供達一人一人が自らが決めたことに責任と自覚を持って、一生懸命に取り組んでいる様子を感じられました。前日の準備も、これまでのように大人の力を借りずに子供達でテント張りや万国旗の準備、運動場の整備も実に手際よく行っていました。当日は快晴のもと、元気よく演技する子供達。どの子の顔も輝いていました。特に6年生は、最後のエイサー、リレーに全力で取り組み、係活動もテキパキと行っていました。最後のリレーを終え、6年生がテントの前に横一線に並び、お礼の言葉を述べたときには、私もこみ上げるものを押さえるのに必死でした。以下、6年生のお礼の言葉です。

今日の合同体育学習は、私たちにとっての小学校最後の運動会でした。幼稚園生から5年生の皆さん、私たち6年生が提案した、合同体育学習に参加してくれてありがとうございます。練習は大変だったと思いますが、楽しい思い出になってくれると嬉しいです。先生方が賛成してくれたおかげで、合同体育学習をする事ができました。本当にありがとうございます。特に、許可してくれた校長先生、協力してくれた担任の裕子先生、卓也先生、とても嬉しかったです。また、今日、参加できなかった地域の皆さん、保護者の皆さん方への感謝の気持ちを伝えたいです。今日の合同体育学習は、コロナウイルスの影響で無観客になってしまいましたが、ほぼ毎日ある練習で使う体育着を洗濯してくれたり、毎朝、わかば会の皆さんや地域の皆さんが、横断歩道で私たちが交通事故にあわないように見守ってくれたおかげで、今日が迎えられました。本当にありがとうございました。私たち、6年生が卒業するまでにできる事は、学校を動かすための委員会活動などを、これからもがんばることで、みなさん、これからもお世話になると思いますが、改めてよろしくお願い致します。今日は、本当にありがとうございました。

子供達の思いのこもった「合同体育学習」。自分達でやり遂げた達成感と充実感はこの後の子供達の成長に大きな糧となったに違いありません。また、当日は1件の問い合わせもなく、一人の観覧者の来校もありませんでした。保護者、地域の皆様方のご理解とご協力に、心から感謝を申し上げます。今回の成功に自信を持った子供達は、これからもさらに飛躍してくれるものと信じています。私たち教員も、保護者、地域の皆様と共にこの頼もしい子供達の成長を見守っていきたく思っております。これからも具志川小学校へのご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【合同体育学習ダイジェスト】



【前日準備】



【開会式】



【開会式】



【校旗入場】



【校旗掲揚】



【児童代表あいさつ】



【5, 6年エイサー】



【5, 6年エイサー】



【幼稚園かけっこ】



【1年玉入れ】



【2年かけっこ】



【3年ダンス・かけっこ】



【4年団競】



【5年リレー】



【6年リレー】